



今年もみんなのウェルビーイングを目指します

発行：高野口小学校 校長

新緑のまぶしい季節となりました。新年度が始まって2か月が経とうとしています。今年は、33名が入学してくれ、全校児童223名となりました。昨今の児童減少により、本校は5年生以外が単学級（1クラス）になりました。児童数が少なくなってきていますが、学校での教育は「こどもファースト」で、楽しく登校できる学校を日々目指していきたいと思います。

暑さに負けない子どもたちの元気な声が校内に響きわたり、学校にも初夏のエネルギーが満ちてきました。6月というのに暑さは真夏並みとなってきました。急な気温の上昇に、学校生活だけでなく、登下校や放課後の生活でも熱中症に気を付けてほしいと思います。

5月初めの校外学習も無事終わりました。これらの体験の積み重ねが、子どもたちにとって思い出と学びにつながればと考えています。これからも、子どもたちが安心して学び、笑顔あふれる「ウェルビーイングな学校づくり」を目指してまいります。どうぞ引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

地域の人たちにお世話になっています

毎朝、登校中の安全の見守り、多くの地域の方々にお世話になっています。出勤時間の車はどうしてもスピードが出てしまいます。その時に大人の目で安全確認をしていただき、指導していただくことの積み重ねが、子供たちを成長させてくれます。ありがとうございます。



毎年、1年生は入学後の最初の4日間は、下校指導が行われます。今年度も共育コミュニティコーディネーターの北浦さんや多くの地域の方々にお世話になり安全に下校することができました。



また、1年生の歩行指導として、横断歩道や踏切の渡り方など歩く時の交通ルールを、高野口の交通指導員の方々とかつらぎ署の警察官の方に教えていただきました。しっかり交通ルールを守り、自分の身を守ってほしいと思います。

PTA 合同部会

PTA 活動は、子供たちの教育環境を整えていくことや学校と保護者の方の連携を密にすること、保護者同士の親睦を図るなどいろいろな目的があります。

5月14日(木)には、PTAの合同部会が開催されました。この日は、4つの専門部会(人権研修部・文化広報部・環境保体部・交通指導部)に分かれ、一年間の活動について話し合われました。

児童数の減少により、今年度は5年生以外が単学級となり PTA 学級役員の数も減少となりました。今後、学級委員の選出人数や PTA 専門部の数について検討が必要であるとの声から、今年度1年間かけて来年度以降の PTA 活動について検討していく方針です。